

「なかなか授業内で活用する事が難しい」
「時間に余裕がなくて…」



という声をお聞きする事が多くあります。製作活動などがあると、1時間の授業で有効利用することが難しい場面が多くあります。でも、せっかく購入するのだからもっと活用してほしい！そこで、ちょっと考え方を変えて、こんな使い方はどうでしょうか？すべての場面で、実践できるわけではありませんが、工夫次第で、授業時間をより有効的に利用することもできるかもしれませんよ。

【活用例1】 学習ノート技術分野①（A，C）P5 身の回りの材料と加工の技術

・授業で扱う前に…

①身の回り＝自宅にあるものについて、調べるように宿題として出す。

②授業内でそれぞれが調べた物について発表し合う。（グループorクラス）

※調べる時間を授業外で行うため、発表し合う時間を確保したり、する時間を作り出すことができる

【活用例2】 学習ノート技術分野①（A，C）P16 製品の製作

・けがきの場面で…

①次時に、初めてけがきを行う場面で宿題（予習）として上記ページについて事前に学習（調べ）させる。

②授業時、学習ノートに記入するなどの時間を極力、短縮し、説明や補足、師範を示すなどし、生徒が活動する時間を十分に確保する。

※該当ページを拡大印刷（回答入り）すると、さらに短縮できる。

他にも切断やかんながけなど工程に合わせて宿題（予習）として事前に学習（調べ）させることができそうです。

【活用例2】 学習ノート技術分野②（B，D）P5 電気エネルギーの変換と利用方法

・光エネルギーに変換するものの特徴を考える場面で…

①事前に、白熱電球・蛍光灯型電球・発光ダイオード電球の3つについてその特徴調べるよう宿題として出す。

②技術の評価と関連させ、3つの観点（社会・環境・経済）からそれぞれ評価させ、どのように利用していくか自分の考えをまとめさせる。

授業内で利用できない分を、予習させ、授業では活動できる時間や協同する時間をより多く確保できるようにというこれらの方法、いかがでしょうか？他の場面でも「こんな使い方もあるよ。」という先生方のナイスアイデアがありましたら、是非、学習ノート委員会までご提案ください。